

ソーシャルビジ ネスの普及へ

連携プラットフォーム
CNCPPアワード受賞式

NPO法人シビルNPO
連携プラットフォーム(C
NCP、山本卓朗代表理事)
は10月31日、東京・四谷の
土木学会講堂で「CNCPP
アワード2016」(国土
交通省、日刊建設工業新聞
社など後援)の受賞式を開
いた。山本代表理事から受

賞者に表彰状が手渡された
写真。

冒頭、山本代表理事があ
いさつし、「社会的課題を
正しく捉え、多くの工夫を
凝らしながら、その課題を
適正な事業によって解決す
るといふソーシャルビジネ
スの建設分野での理解促進
を図りたい。NPOに限ら
ず、もっと広い分野からエ
ントリーされることを期待
している」と述べた。

CNCPPアワードは本年

度に創設。優れたソーシャ
ルビジネスを展開している
事業が対象の「ベスト・プ
ラクティス部門」と優れた
事業企画が対象の「ベスト
・アイデア部門」の2部門
がある。初の受賞は、ベス
ト・プラクティス部門の最
優秀賞が「土のう工法の普
及活動を通じた未舗装道路
整備のインクルーシブビジ
ネス化」(NPO法人道普
請人)、優秀賞が「東日本
大震災 宮城県東松島市あ
おい地区における防災集団
移転等の支援活動」(NP



O法人都市住宅とまちづく
り研究会)、ベスト・アイ
デア部門の最優秀賞が「地

方自治体のインフラの維持
管理を支援する有限責任事
業組合」(NPO法人シビ
ルサポートネットワーク)
で、ベスト・アイデア部門の
優秀賞は該当がなかった。

CNCPアワード

第1回授賞式典を開催



シビルNPO連携プラットフォームフォーラム(CNCP、山本卓朗代表理事)は10月31日、東京・新宿区の土木学会講堂で、第1回

目となる「CNCPアワード2016」授賞式典を行った。

冒頭、山本代表理事は「この賞は、建設分野でもう少しソーシャルビジネスを理解してもらおうのが狙い。第2回目の来年はもっと幅広い分野からエントリーされることを期待している」と挨拶。

選定委員の一人、田村裕美ソーシャルテクニカ代表理事による受賞事業発

表と講評に次いで、山本代表理事から受賞者に表彰状と副賞が贈られた。

受賞者を代表してNPO法人道普請人の木村亮理事長は、「今回の受賞を契機にさらに飛躍し、他のNPOの模範になるよう努力していきたい」と述べた。

受賞者は次の通り。
〔ベスト・プラクティス部門〕

▽最優秀賞Ⅱ土の工法の普及活動を通じた未舗装道路整備のインクルーシブビジネス化(NPO法人道普請人)▽優秀賞Ⅱ東日本大震災 宮城県東松島市あおい地区における防災集団移転等の支援活動(NPO法人都市住宅とまちづくり研究会)

〔ベスト・アイデア部門〕

▽最優秀賞Ⅱ地方自治体のインフラの維持管理を支援する有限責任事業組合(NPO法人シビルサポートネットワーク)

社会的課題解決の 優れた事業を表彰

CNCPアワード

シビルNPO連携プラットフォーム
フォーム(CNCP、山本卓
朗代表理事)は10月31日、東
京都新宿区の土木学会で、建



設分野でのソーシャルビジネスの普及を目的に、社会的課題の解決を図る優れた事業を表彰する「CNCPアワード2016」の受賞式典を開いた。写真。

冒頭、山本代表理事は「この賞はソーシャルビジネスを建設分野で理解してもらうことが狙いだ。次回はより広い分野からエントリーされることを期待している」とあいさつした。

選定委員を務める田村裕美ソーシャルテクニカ代表理事の講評に続き、ベスト・プラクティス部門最優秀賞の道普請人、同部門優秀賞の都市住宅とまちづくり研究会、ベスト・アイデア部門最優秀賞のシビルサポートネットワーク

の代表者に表彰状が授与された。受賞者を代表して道普請人理事長の木村亮京大大学院工学研究科教授が「他のNPOの模範となるようにさらに努力していきたい」と謝辞を述べた。その後、各団体の代表者が事業概要をプレゼンテーションで解説した。

